

平成 28 年 12 月 26 日

ベビーふとん製造販売事業者各位

JBA 一般社団法人日本寝具寝装品協会  
コンプライアンス委員会事務局  
☎03-6661-0213 FAX03-6661-0214

## 0 歳児就寝時窒息死事故予防の為

### 製品パッケージ等への使用注意事項表記について

10 月 27 日付 消費者庁消費者安全課からの「0 歳児就寝時の窒息死事故に関する注意喚起について」の業界案内、及び、11 月 7 日付 経済産業省製品安全課から「ベビー敷布団に関する消費者意見について」の情報共有も頂戴致しました。

それを受け 11 月、所轄官庁窓口と協議実施し下記内容にて決定いたしました。当協会では、「製品パッケージ等への表記例」として業界事業者に示し、0 歳児就寝時の窒息死事故予防を図り、安心、安全なものづくりの徹底を更に推進することといたします。

【追記】新生児から防水シート（おねしょパッド）は、おねしょ、嘔吐対策目的に、敷ふとんの上に使い、その上にキルティングパッド、そして敷シートをかぶせる正しい使用法の徹底をお願い致します。

#### ■ 製品パッケージ等への表記例

「 ベビーふとんご使用時の注意事項 」

1. うつ伏せ寝でのご使用は窒息死の危険性が高まりますのでお避け下さい。1 歳になるまでは、寝かせる時はあお向けに寝かせましょう。
2. 掛けふとんには軽めのものを、敷ふとんには顔が沈みこまない様、必ず硬めの赤ちゃん専用ふとんを使用して下さい。
3. 硬めの敷ふとんの上には顔が沈み込むような軟らかい敷物は使用しないで下さい。
4. シーツはしわやたるみができないように裏側でしっかり固定した上で使用して下さい。
5. 赤ちゃんの顔のまわりや手の届くところに鼻や口をふさぐようなタオルやハンカチ等は置かないで下さい。

6. まくらはあお向け寝の時にのみ、ご使用下さい。

以上